

質問回答書

件名：令和7年度 地域ケアプラザ等施設予約システム開発業務委託

No.	対象資料	箇所	質問	回答
1	提案書作成要領	P.1 2 業務の内容	この概算業務価格（上限）は令和7年度の初期費用の価格でよろしいですか。	お見込みのとおりです。なお、令和7年度にかかる構築以外の費用がある場合も「1. 初期費用（令和7年度）」の見積対象としてください。
2	提案書作成要領	P.5 8 提案書の作成及び提出 別紙2 提出物 チェックリスト	「(2)提出書類」に記載の指定が、提案書と①～⑧資料でそれぞれ別資料として記載されていますが、①～⑧資料を一つにまとめたものが提案書となるとの理解でよろしいでしょうか。そのうえで、一つの資料としてまとめた提案書を1部提出、①～⑧はそれぞれ11部提出すると理解しました。	お見込みのとおり、全体で提案書となります。①～⑧を一つにまとめたものに「提案書（様式7-1）」を1部表紙としてつけ、正本（1部）としてください。また、資料①～⑧の複写（10部）についても、一つにまとめた状態で提出してください。
3	提案書等評価基準 提案書等評価項目一覧	P.1 3 機能要件・非機能要件等	必須項目及び任意項目に関して項目による評価の重みづけはありますか。必須項目は $400 \div 88 \approx 4.55$ 点/項目、任意項目は $400 \div 35 \approx 11.42$ 点/項目の認識でよいですか。	「提案書等評価基準」の4に記載のとおり、2、3又は5段階で評価を行い、各評価の評価点を設定しています。そのため、項目ごとに配点があるわけではありません。なお、機能要件・非機能要件対応表（様式7-2）又は帳票要件対応表（様式7-3）で「必須」としている項目をシステムから機能実現が出来ない又は運用回避でも実現ができない場合は失格となります。
4	業務説明資料	P.3 6 想定スケジュール	令和8年3月から行う「導入準備①～⑤（説明会）」は、それぞれ1回開催か、複数開催のどちらを想定していますか。また、あわせて対象人数と施設の想定数についても教えてください。	説明会の定員は会場の広さやサポートスタッフの人数等の影響を受けるほか、オンラインや録画映像配信による実施とするかによっても変わってくるため、今回御提案いただくにあたり、導入準備①～⑤（説明会）をそれぞれ1回開催とするか複数開催とするかは指定しません。導入準備（5回に分けて実施）についてはあくまで目安となりますが、各回の施設数は、地域ケアプラザ等や区役所の意向を踏まえ、受託者と本市との協議により決定する想定です。現時点では決定していないので、各回の施設数については調整可能です。なお、対象人数については想定利用者数の1,050人とし、対象者に対し5回の説明会のいずれか1回の受講を案内する想定です。
5	業務説明資料 別紙1 システム化後の業務フロー	全般	団体登録は、利用する施設ごとに行う、という理解でいらっしゃいますか。上記が正しい場合、団体登録の決裁者は申し込まれた施設（地域ケアプラザ等）という理解でよいでしょうか。	お見込みのとおりです。
6	業務説明資料 別紙2 調達仕様書	P.3 6 想定スケジュール	予約開始①～⑤の稼働開始時期は、利用団体単位ではなく施設単位に分けて導入することを想定していますか。	お見込みのとおり、施設単位に分けて導入することを想定しています。
7	業務説明資料 別紙2 調達仕様書	P.5 2.1.本業務の調達範囲	調達範囲ですが、ネットワーク構築に関して、各施設はインターネット回線が敷設されている（受託者の調達範囲外）という理解でよいでしょうか。	お見込みのとおりです。
8	業務説明資料 別紙2 調達仕様書	P.6 2.4.非機能要件	クラウドサービスについて、稼働率SLAやRTO、RPOなどの数値を明示いただけますでしょうか。	本市からの指定はありません。可用性に寄与する内容があれば、提案内容に含めて御提案ください。
9	業務説明資料 別紙2 調達仕様書	P.6 2.4.非機能要件	円滑な運用のためにも、稼働後もバックアップが必要と考えます。バックアップ要件をご提示ください	本市からの指定はありません。可用性に寄与する内容があれば、提案内容に含めて御提案ください。

質問回答書

件名：令和7年度 地域ケアプラザ等施設予約システム開発業務委託

No.	対象資料	箇所	質問	回答
10	業務説明資料 別紙2 調達仕様書	P.7 2.4 非機能要件 (図表8)	キャンセル件数は申込全体件数の中の何割を見込めば良いでしょうか。 また、令和2年度以降、件数は年々増え続けていますが、今後は年間最大何件までを見込めば良いでしょうか。特に申込が集中する月がある場合は、あわせて月間最大件数についても教えてください。	推測値になりますが、キャンセル件数は申込全体件数の5%程度を、年間最大件数は、275,000件程度を見込んでください。なお、施設差はあるものの、全体を通して特に申込が集中する月はありません。
11	業務説明資料 別紙2 調達仕様書	P.7 2.4.非機能要件	「図表8 利用実績」について、利用実績のうち、目的外利用と一時利用の割合を教えてください。	目的外利用及び一時利用の件数は全体の約1%です。(令和5年度実績)
12	業務説明資料 別紙2 調達仕様書	P.8 2.4.非機能要件	(4)スケールアウトに、「容易に規模の拡張」とありますが、簡易な設定/改修であれば、横浜市にてローコード開発対応をすることも想定されていますでしょうか。	開発手法について特段の定めはありませんので、協議の上対応可能か検討します。
13	業務説明資料 別紙2 調達仕様書	P.10 2.7.次年度以降のシステム改善に向けた調査	新たな機能についての調査・検討について、横浜市が主体となる調査の支援としての情報提供を行う想定でしょうか。必要な成果物等がありますか。	本市が調査・研究を行うにあたっての支援を行ってください。必要な成果物について指定はありませんが、本市の課題を整理した資料等の提供を想定しています。
14	業務説明資料 別紙2 調達仕様書	P.16 4.2アクセス制限 図表13 部門ごとのアクセスレベル	マスタ(システム全体の設定)関連のデータを管理する部門は「局」という認識でよいでしょうか。また、このマスタ権限をもっている、利用者の登録情報の閲覧及び編集はできない運用を想定していますか。	マスタ権限は局及び区が持つものとしますが、区においては区内の所管施設のデータのみ管理することを想定しています。また、御指摘のとおり、区局における利用者の登録情報の閲覧及び編集は想定していません。
15	業務説明資料 別紙2 調達仕様書	P.16 4.4.クラウドサービス要件	今回利用するクラウドサービスの日本語対応は9時～17時でそれ以降は英語対応という場合、日本語で対応ができる受託者が窓口となってクラウドサービスと対応を行えば問題ないという理解であっていますか。	お見込みのとおりです。
16	業務説明資料 別紙2 調達仕様書	P.16 4.4.クラウドサービス要件	「運用実績」について、実証事業による場合でも問題ないでしょうか。	実証事業であることを理由に運用実績として認めないということはありませんが、実証実験である場合には、一定の期間かつ一般的な枠組みの中で行われており、運用に支障がなかったものを記載してください。
17	業務説明資料 別紙2 調達仕様書	P.16 4.4.クラウドサービス要件	「24時間365日、日本語でのサポート対応が可能な事業者のクラウドサービスを利用し、障害等の対応」について、有人監視体制を想定されていますか。その場合、対応時間を絞ることは問題ないでしょうか。(例)9時～17時は有人監視体制、その他の時間帯はWeb問合せ対応も可とする等	可用性に寄与する内容があれば、提案内容に含めて御提案ください。
18	業務説明資料 別添2-1 機能要件・非機能要件一覧	項番1	システム停止などの緊急時を除き、通常の間合せは翌営業日の対応で問題ないでしょうか。また、平日の運用保守の時間は、8時30分～17時15分であっていますでしょうか。	軽易な内容であれば速やかに対応いただけるのが望ましいですが、間合せ内容や時間帯等を踏まえ、翌営業日の対応となる場合があっても問題ありません。間合せ対応可能時間については、提案書に記載をお願いします。
19	業務説明資料 別添2-1 機能要件・非機能要件一覧	項番：19	提案するシステム上、*.city.yokohama.lg.jp (LGドメイン)が不可能です。ネットワーク管理責任者との協議、許可はどのように行うのでしょうか。	契約締結後、本市が手続きを行いますので、受託者における手続き等は不要です。なお、手続きにあたり必要な情報については提供をお願いする場合があります。
20	業務説明資料 別添2-1 機能要件・非機能要件一覧	項番20	「クラウドサービスのシステムは国内のデータセンターにあること。」について、データセンターは広域災害に備え、関東・関西など距離の離れた箇所における二重化が必要との認識ですが正しいでしょうか。	可用性に寄与する内容があれば、提案内容に含めて御提案ください。

質問回答書

件名：令和7年度 地域ケアプラザ等施設予約システム開発業務委託

No.	対象資料	箇所	質問	回答
21	業務説明資料 別添2-1 機能要件・非機能要件一覧	項番47	「抽選を実施すると選択した施設において、利用申請した団体が、同一の部屋の同一の時間帯で重複した場合に、所定のタイミングでシステムにおいて抽選できること。」とありますが、所定のタイミングとは特定の日時での起動でしょうか。または随時起動でしょうか。	特定の日時での起動（抽選）を想定しています。
22	業務説明資料 別添2-1 機能要件・非機能要件一覧	項番77	メール本文を各施設で変更可能とすることは、各施設の情報（名称、住所など）の1項目として保持し、メール送信時に設定するイメージですが、問題ありませんか。また、各施設の注意事項が記載されたURLをメール本文に記載することも想定されていますか。	お見込みのとおりです。また、各施設の注意事項についてもメール本文で直接確認できるのが望ましいですが、各施設のURLの記載で対応することを妨げるものではありません。
23	業務説明資料 別添2-1 機能要件・非機能要件一覧	項番87	利用者のパスワードは確認しますか。弊社想定では、「*****」といった形式で保持することを考えており、admin権限など強い権限を持っているユーザにもパスワードは表示しない想定です。	利用者が登録団体のことであるならば、管理者機能としてパスワードが確認できることとしています。なお、任意項目なので、表示が必須ではありません。
24	業務説明資料 別添2-2 機能要件・非機能要件一覧別紙	P.1 図表1 開館時間	施設管理者及び区局担当者からの問合せ対応については原則開館時間と同一になるでしょうか。それとも受託者側からの指定でよいでしょうか。	各問合せの必要性が生じる時間帯については、必ずしも開館時間と同一とは限りませんが、施設管理者からは開館時間中、区局担当者からは平日8時30分～17時15分が中心になります。受託者が対応可能である時間帯は必ずしも開館時間と一致する必要はありませんが、開館時間中は御対応いただける方が望ましいです。問合せ対応可能時間については提案書に記載をお願いします。
25	業務説明資料 別添2-2 機能要件・非機能要件一覧別紙	P.1 図表1 開館時間	利用者からの問合せ対応については原則開館時間と同一になるでしょうか。それとも受託者側からの指定でよいでしょうか。	利用者への問合せ対応については検討中ですが、体制として対応が可能な場合は提案書内で御提案ください。なお、令和8年度からのサービス利用料にかかる費用については参考見積書へ記載をお願いします。
26	業務説明資料 別添2-2 機能要件・非機能要件一覧別紙	P.1 3 施設貸出の対象となる部屋	本システムで貸出対象となる部屋数について教えてください。	システムに登載する施設は施設への意向確認を行い決定するほか、登載する部屋は各施設の最新の運営状況を確認して決定します。そのため部屋数は変動しますが、現時点では約610部屋を想定しています。
27	業務説明資料 別添2-2 機能要件・非機能要件一覧別紙	P.2 5 利用料金等	利用料金（目的外使用料・一時利用料）に備品は含まれますか。また、当日利用した備品によっては追加料金の発生等がありますか。	利用料金に備品は含まれず、利用した備品によって追加料金が発生することはありません。
28	業務説明資料 別添2-4 現行業務フロー	P.2 団体登録	団体登録は1施設の登録で全施設が利用可能となるのか、施設ごとに登録が必要なのか、現行のルールを教えてください。	団体登録については、使用したい施設ごとに登録を行うルールで運用しており、システム導入後も同様に取り扱う予定です。
29	業務説明資料 別添3-1 帳票要件一覧	項番1～6 「媒体」	媒体に「紙・PDF・Word等（編集可能な形式）」と記載がある場合、出力ボタンのイメージは「出力（PDF）」「出力（word）」の2つを用意する認識でしょうか。	PDF及びWordの2つの出力ボタンが必要であるとは想定していません。編集可能ないずれかの形式で出力できれば、データの形式は1つでも構いません。システムのデザイン等については提案書内で御提案ください。

質問回答書

件名：令和7年度 地域ケアプラザ等施設予約システム開発業務委託

No.	対象資料	箇所	質問	回答
30	業務説明資料 別添9 個人情報を記録したシステムにおける端末機によるデータの更新、検索等の操作の記録に関する要綱	第4条 (アクセスログの収集)	「2 アクセスログの収集にあたっては、次の各号を識別できる項目を収集する。」について、「(4)アクセスログ蓄積対象情報」とはどのような情報が教えてください。	「(4)アクセスログ蓄積対象情報」とは、「個人情報を記録したシステムにおける端末機によるデータの更新、検索等の操作の記録に関する要綱」第2条で定義されている「個人識別コード等、更新、検索等の対象となる個人を特定できる情報」（個人情報データベースがあるなら基本は対象）を指します。
31	【様式7-2】 機能要件・非機能要件対応表	①貴社システム対応度 (A3セル)	「○：外部のソリューション（ローコードツールでの実現を含む）を利用し、対応可能」とありますが、今回御提案するSaaSにおいて、ローコードで対応するものは○に該当しますか。それとも、ローコードでの対応はカスタマイズとして△と記載しますか。	かっこ書きのとおり、原則ローコードツールでの実現を含み○としますが、カスタマイズ費用がかかる場合は△と記載してください。
32	【様式7-2】 機能要件・非機能要件対応表	項番：54	『複合館については～地域ケアプラザあてにメールで通知できること』と記載がありますが、項番55の抽選の場合の通知は、複合館宛てに通知を行うこととされています。予約と抽選で通知を行う先が異なるという認識でよいでしょうか。	通知先は同じです。表記が統一されておらず、申し訳ございません。団体Ⅰ及びⅡの利用団体が行う予約及び抽選については施設あてに通知を行い、団体Ⅲの利用団体が行う予約及び抽選については区役所あてに通知できることを想定しています。
33	【様式7-2】 機能要件・非機能要件対応表	項番：57,61	関係帳票の出力ができること、という要件が記載されていますが、項番73に記載された帳票が該当するのでしょうか。	御指摘のとおり、項番57及び61の関係帳票は項番73に記載の帳票を指します。
34	【様式7-3】 帳票要件対応表	項番：1～10	各帳票の月間出力枚数を教えてください。	想定している枚数は以下のとおりです。 項番1：約1,000枚/月 項番2：約170枚/月 項番3：約170枚/月 項番4：約10枚/月 項番5：約10枚/月 ※1枚につき2種類（施行日の有無）を出力予定 項番6：令和8年度は各施設の導入時期にあわせて約1万枚/年の出力を想定しています。その後は各団体の更新時期等にあわせた出力になるため、令和9年度以降の出力枚数は減る見込みです。 項番7：新たに設ける機能であり、出力頻度の予測が難しいため、申し訳ありませんがお答えしかねます。 項番8：約170枚/四半期及び必要時 項番9：新たに設ける機能であり、出力頻度の予測が難しいため、申し訳ありませんがお答えしかねます。 項番10：約20枚
35	【様式7-4】 参考見積書	全般	令和7年度は構築期間ですが、運用保守が必要であれば見積対象とすべきと考えていますが、参考見積書のとおり、令和7年度については運用保守費用は対象外となるのでしょうか。	御指摘のとおり、令和7年度にかかる運用保守費用についても見積対象としてください。なお記載の際は「その他」欄を活用し、明細についても概要欄に記載をお願いします。